



# 議会だより

News from the Assembly

# 太良



太良町

平成30年度一般会計予算

**72億2,300万円**

## contents

## 3月定例会

- 3月定例会 ..... 1~4P
- 議案審議Q&A ..... 5~6P
- 一般質問 ..... 7~10P
- 調査報告等 ..... 11~12P
- 議会の主な活動 ..... 13P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集委員会  
 〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6  
 TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。  
 太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

# No.148

平成30(2018)年4月23日発行  
 初版発行／昭和56年8月1日

【春に咲く花々】

# 30年度予算決まる

## ～子育て応援予算～

●初日、岩島正昭町長が30年度施政方針を述べ、あわせて議案の提案理由を述べました。

### 予算総額 一般会計・・・72億2,300万円

#### 平成30年度歳入予算

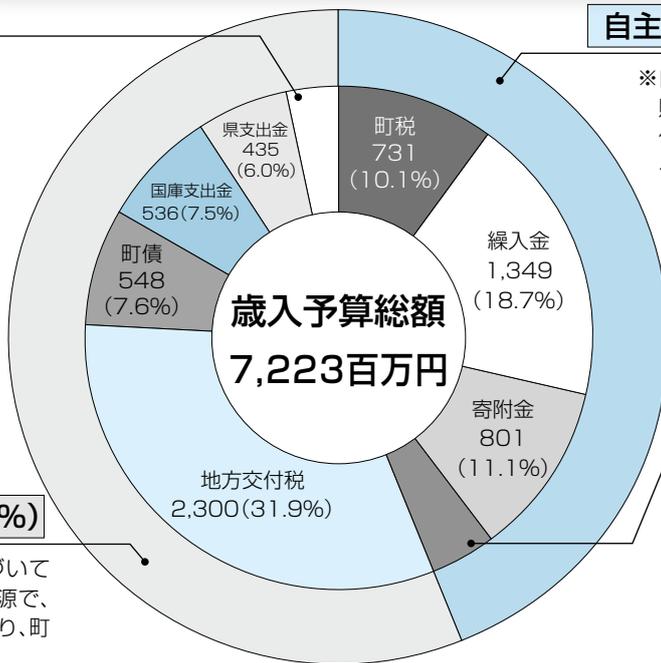
(単位:百万円)

##### その他 224(3.0%)

- 地方譲与税 ……65(0.9%)
- 利子割交付金 ……1(0.0%)
- 配当割交付金 ……2(0.0%)
- 株式等譲渡所得割交付金・1(0.0%)
- 地方消費税交付金 ……146(2.0%)
- 自動車所得税交付金 ……7(0.1%)
- 地方特別交付金 ……1(0.0%)
- 交通安全対策特別交付金・1(0.0%)

##### 自主財源 3,180(44.0%)

※自主財源は、町が自主的に得られる財源で、町税が代表的である。その他、条例等で基準を定めて徴収できる使用料、手数料などがあります。



##### その他 299(4.1%)

- 分担金・負担金 ……40(0.6%)
- 使用料・手数料 ……68(0.9%)
- 財産収入 ……22(0.3%)
- 繰越金 ……30(0.4%)
- 諸収入 ……139(1.9%)

##### 依存財源 4,043(56.0%)

※依存財源は、国や県の基準に基づいて交付されたり、割り当てられる財源で、地方交付税、国庫支出金などがあり、町独自で収入額を決められません。

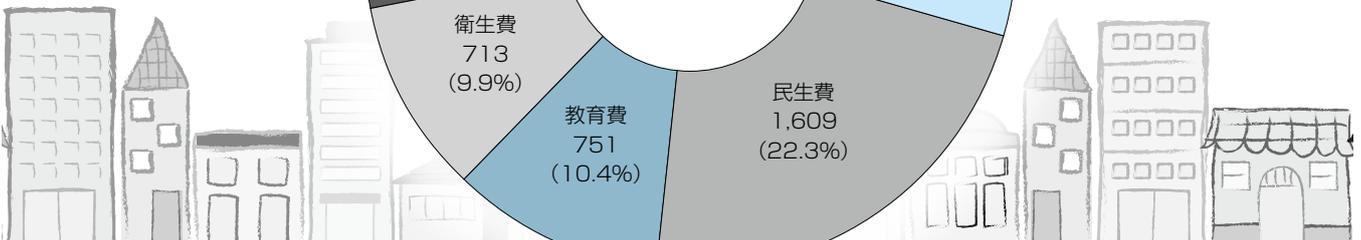
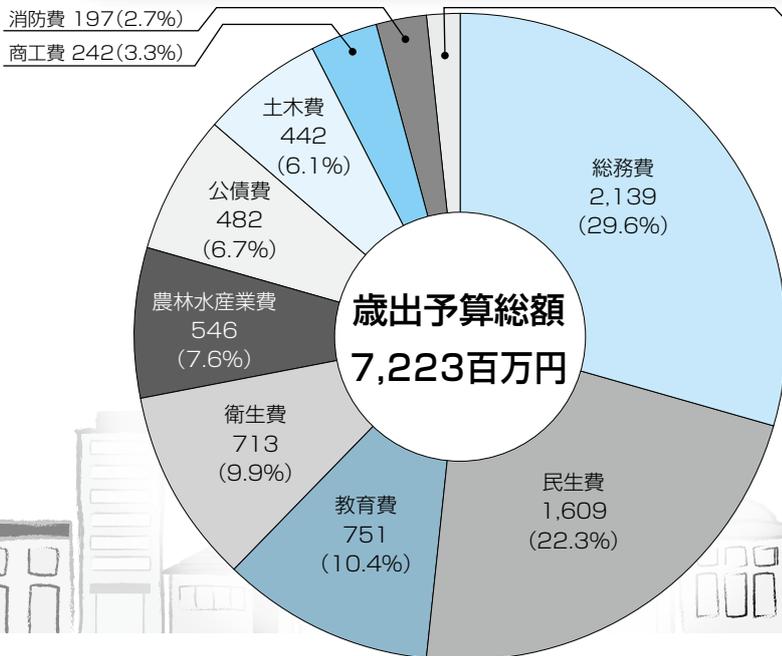
#### 平成30年度歳出予算

(単位:百万円)

- 消防費 197(2.7%)
- 商工費 242(3.3%)

##### その他 102(1.4%)

- 議会費 ……81(1.1%)
- 労働費 ……0(0.0%)
- 災害復旧費 ……6(0.1%)
- 予備費 ……15(0.2%)



明るい活気あふれる  
町づくりを!!

3月定例会

会期/3月5日～14日(10日間)

### 平成30年度当初予算

会計名	予算額	前年度比
太良町一般会計	72億2,300万円	0.6%
太良町山林特別会計	—	皆減
太良町後期高齢者医療特別会計	1億3,900万円	6.9%
太良町国民健康保険特別会計	14億円	△22.8%
太良町漁業集落排水特別会計	5,060万円	△60.3%
太良町簡易水道特別会計	1億1,000万円	△0.9%
太良町水道事業会計	7,280万円	△29.7%
町立太良病院事業会計	14億1,898万1千円	6.8%
<b>総計</b>	<b>104億1,438万1千円</b>	<b>△3.7%</b>

※太良町山林特別会計は平成29年度をもって廃止され、平成30年度から一般会計に編入されました。

### 平成30年度 一般会計の主な事業

- ◆結婚祝金(結婚された夫婦に祝金を贈る事業)……………600万円
- ◆誕生祝金(子どもが生まれた時に祝金を贈る事業)……………850万円
- ◆第2子保育料無料化事業補助金(同時入所の第2子児童分保育料の無料化)……………520万円
- ◆多良小学校屋外運動場改修事業(屋外運動場の排水対策工事)……………4,212万円
- ◆入学・卒業祝金(小学校等入学時及び中学校卒業時に祝金を贈る事業)……………465万円
- ◆学校給食費補助金(学校給食費保護者負担分の補助)……………3,397万6千円
- ◆ふるさと応援寄附金事業(ふるさと応援寄附に対する謝礼等)……………5億2,941万9千円
- ◆第5次太良町総合計画策定(総合計画策定業務委託料等2カ年継続事業)……………696万9千円(30年度分)
- ◆移住定住促進事業補助金(町内への移住・定住を図るための住宅改修補助等)……………300万円
- ◆光情報通信基盤整備事業補助金(光ブロードバンドサービス提供に向けた通信基盤整備補助)……………2億2千万円
- ◆太良町親元就農給付金(新規就農者に対する給付)……………432万円
- ◆農地基盤整備事業費補助金(畑の基盤整備及び水田の畦畔コンクリート整備補助)……………3,000万円
- ◆製材施設整備事業費補助金(木材製材施設整備補助)……………990万8千円
- ◆地域公共交通網形成計画事業(コミュニティーバス購入等に係る経費)……………1,907万円
- ◆海中鳥居トイレ施設整備事業(トイレ新設工事及び設計監理業務委託料)……………2,750万円
- ◆住宅耐震対策事業(民間木造住宅の耐震診断等補助)……………234万円
- ◆自然休養村管理センター耐震補強等改修事業(施設耐震補強等工事外)……………1億8,482万5千円

### 平成29年度 補正後予算総額(一般会計) 70億3,897万1千円

#### 主な増額補正

- ◆インターネット広告委託料(ふるさと応援寄附金の増)……………277万円
- ◆公共施設整備基金(剰余金の基金積立)……………9,000万円
- ◆ふるさと応援寄附金基金(ふるさと応援寄附金の増額分の基金積立)……………5,000万円
- ◆有害鳥獣駆除対策費補助金(捕獲数の増)……………73万円
- ◆漁業経営構造改善事業費補助金(ノリ糸状体培養所建設に係る補助金)……………93万7千円





# 議案 Q & A 補正予算

**Q** 家庭用合併処理浄化槽設置整備事業補助金が 1,482 万 2 千円の減額となっている。補助をもらっても自己負担が多いので事業が進まないのではないか。

**A** 広報活動を通して事業に取り組む人を増やしていきたい。

**Q** 諸収入の中の建物災害共済 392 万 3 千円は何に使ったのか。

**A** 多良中の落雷被害修繕費用として使用した。

**Q** 旧給食センターの事務所は今後どのように活用するのか。

**A** 公共施設の有効活用を検討している。具体的には特別支援教室としての利用や会議室として利用できると考えている。利用方法は学校側と協議する。

**Q** 地域ふれあいサロン事業委託料の補助金の減額理由は？

**A** 週に 1 回の予定で予算を組んでいたが、月に 1 回の事業が主だったため。

## 議案調査

3月8日(木)実施

### 多良岳材製品加工事業への取り組み

#### 【現状】

- ①山林所有者の高齢化
- ②林業従事者の減少
- ③木材価格の低迷

#### 製材施設整備

- ①原木多良岳材の製品化
- ②住宅材・家具材としての製品化

#### 【目指すべき方向性】

販路拡大による  
組合員所得の向上



事業概要の説明



木材製材施設建設予定地（大川内地区）

# 議案 Q & A 新年度予算

Q 30年度にMRIを太良病院に導入する理由は。

A 年間300件のMRIを外の病院へ紹介していたが、太良町の患者さんは2週間待ちの状態が続いている。主に整形外科の検査を目的として、30年度にMRIを購入。

Q 誕生祝金の金額をもっと増やせないのか。

A 30年度より第1子10万円、第2子以降1人増えるごとに5万円ずつ加算していく。



Q 有害鳥獣駆除対策費補助金を増やせないか。

A 今年からワナの免許を取得するための補助金を出す。

Q 製材施設整備事業とはどのようなものか。

A 太良町産木材のさらなるブランド化を目指し、木材を製材し自然乾燥を施すための事業。

Q 200年の森バンガロー設置工事にトイレ工事も含まれているのか。

A 場所的にトイレの設置は無理である。石碑の回りにバンガローを設置して雨天でも見学可能な状況を作る。

Q 大浦地区の定住促進住宅建設はどうなっているのか。

A 大浦小学校の西側に定住促進住宅を検討中。まず道路を建設してから、住宅に着工したい。

Q 光情報通信基盤整備事業の進み具合は。

A 平成30年3月中旬から工事のため町内に業者が入る。31年1月からは全戸一斉にサービス開始の予定。

Q 太良町地域公共交通活性化協議会の進捗状況は。

A 30年度に小型バスを2台購入予定。実際の運行は31年になる。

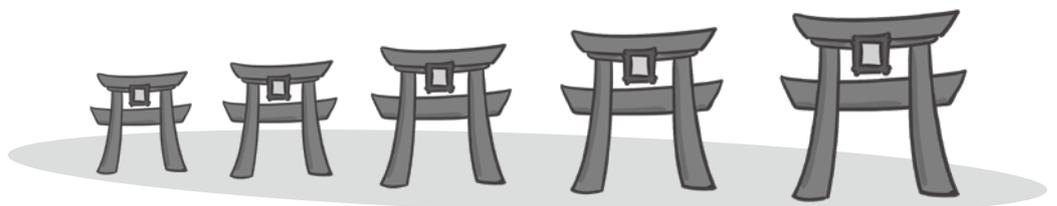


Q 多良小学校屋外運動場改修事業とは。

A 多良小学校の運動場だけが排水工事が施されていないため、クレイ舗装、暗渠工、排水溝などの工事をする。

Q 海中鳥居トイレ施設整備事業の内容について。

A 佐賀県遺産として登録され、見学者が増えたので、男子用、女子用、障害者用のトイレを建設する。



# 一般質問

待永るい子 議員

## 太良町特産品等振興施設の活用は？

### 答▽甘酒製造及び麴を中心とした事業をする

**議員** 新しい企業を誘致するまでの流れは。

回の契約となった。

**町長** 佐賀大学との地方創生に係る連携協定の締結をきっかけとして大学より紹介いただいた企業との協議を進める中で甘酒事業の今

**議員** 甘酒市場が伸びている具体的数値は。

**企画商工課長** 2012年と2016年を比較して4倍の市場に成長。消費者の間平均購入額も2017年は前年比で187%の伸びを記録。

**議員** 甘酒以外の商品開発も考えているのか。

**町長** 太良町産の原料を使い、麴を中心とした商品開発をする予定。

**議員** 太良町特産品等振興施設を建設してから新しい企業が事業をするまでに資



金はどれ位使ったのか。

**企画商工課長** 施設の整備の総事業費は2億771万9000円で、閉店後の経費は約150万円ほどである。

**議員** 今回新しい企業の改築費用3000万円の補助金は工事の関係等で全額が増える可能性はないのか。

**企画商工課長** 今現在はないと考える。

**議員** 新しい企業によるメリットは第一次産業者の所得向上と太良町への税収入の2つだと考えるが、米は最大どれ位の量を使用するのか。

**企画商工課長** 50t程度の数量になる予定。

**議員** 太良町全体の米の出荷量との割合は。

**企画商工課長** 約4.5%程度になる。

**議員** 施設の使用料についてはどのように考えるか。

**企画商工課長** 太良町行政財産使用料条例の規定に基づき算出する。

**議員** 太良町特産品等振興施設に関しては多額の税金が投入され、一度は失敗している。絶対失敗できない状況下のもと太良町一体となり一日も早く当初の目的に沿った事業開始を切望する。

### 公園の必要性は？

**議員** 公園の必要性についてどう考えているのか。

**町長** 広くて安全な公園は町民の交流と憩いの場として必要である。

**議員** 新しい公園を作る構想はあるのか。

**町長** 現在のところ検討はない。現在ある施設の利用や活用をしたい。

**議員** 油津の児童館の横の公園は利用しているのか。

**町民福祉課長** 自由に入入りができる場所として維持管理している。

**議員** 健康の森公園をいくつかのゾーンに分けて公園機能をプラスする事は可能か。

**農林水産課長** 安全性の確保前提として必要に応じ検討したい。

**議員** 公園は必要だが新しく作る構想はない。それなら今ある施設に手を加え利用しやすい場所へと変えていく以外に方法はないと考える。実施に向けての施策に期待する。



# 一般質問

久保 繁幸 議員

## 有明海再生にどう取り組む!!

答▽県と一体となって要望などを重ねていきたい

**議員** 諫早湾干拓事業、農水省が示す基金案、オスプレイ配備、この三点の問題にどう対処するか。

**町長** 諫早湾干拓切りから21年になり、タイラギ漁の6期連続の休漁、海苔養

殖の色落ち、更に魚介類の減少など漁場環境の悪化が

漁業者にとり大きな問題点と考えている。有明海の実態を踏まえた再生の方向性を国は示すべきと考える。

基金案の問題については訴訟中である為答える状況ではない。

オスプレイ配備の影響については安全性や騒音などが想定され投網漁でのコハダ、芝エビ漁は音が一番の大敵とされ音による影響が大きい。調査を十分に行なうことが重要と考える。

**議員** 県知事は漁業者に寄り添うことを県職員に指示されているが、町長はどう考えるか。

**町長** 考えは県知事と一緒にであり、一番被害を被っているのは大浦漁協の漁船漁業者だと認識しているし、地元の実態を現に把握して漁業者が納得できる解決策を、国が提案してくれる事がいいパターンだと思っている。

**議員** もしオスプレイが配備された場合、本町にとつてのメリット、デメリットは、又オスプレイの役割は何か。

**農林水産課長** この問題については国防に関する部分なので答える立場にはない。

**議員** オスプレイと自衛隊ヘリコプターはどれ位の数の配備予定か。

**農林水産課長** オスプレイ17基とヘリコプター50基の予定と聞く。

**議員** 漁船漁業者が昔の賑わいが戻り、後継者が育ち、

人口減少を止める町づくり施策を期待する。



「イノシシ被害対策」

**議員** 大浦地区でのイノシシ出没で農作物のみならず住宅街や通学路での目撃情報が多くあり、人への被害が現実味をおびているがどのような対策をするのか。

**町長** 捕獲対策の充実を図り、個体数の減少に努め狩猟免許取得者に対し補助を新年度に提案をする考えである。

**議員** 登下校時に遭遇した場合、どのような行動をとる様に指導をしているのか。

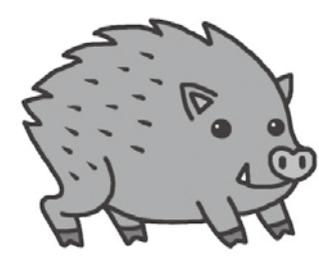
**学校教育課長** 児童生徒の対応についてはマニュアルを作成しており、遭遇した場合、挑発をしない、離れる、大人に報告を基本的に指導している。

**議員** 農作物への被害対策はどうされるのか。

**町長** 国庫や町単独の補助を活用し、侵入防護対策を整備し、施設の管理と指導を徹底する。

**議員** 電柵などの防護に対する補助は面積がいくらから受けられるのか。

**農林水産課長** 10アール（二反）以上の農地であり家庭菜園等には補助はできない。



# 一般質問

竹下 泰信 議員

## ひきこもりの実態把握とその対応は



社会福祉協議会で把握し、福祉・健康づくり係で対応

**議員** ひきこもりは県でも深刻な社会問題として捉え対応しているが、町内の実態把握とその対応はどうしているのか。

民生児童相談委員にお願いし見守りと合わせ実施。専門の相談窓口はないが、福祉・健康づくり係で受け、精神保健福祉相談として取り組んでいる。

また、佐賀県ひきこもり地域支援センターなど関係機関と連携を取り、対応している。

**議員** 相談のやり方や秘密保護への対応は。

**健康増進課長** 専門の医療機関の医師が来て、秘密保護には十分配慮して対応している。



**議員** 昨年5月に佐賀市と武雄市に佐賀県ひきこもり地域支援センターが開設さ

れた。センターの具体的事業内容はどうか。

**町民福祉課長** 本人や家族から、電話や来所による相談に応じ、相談内容に応じて医療・保健・福祉等適切な機関に繋ぎ適切な方法を検討する、リーフレットの配布、事業の周知等情報発信を行うこと、この3点である。

**議員** その他、臨床心理士等専門家によるアウトリーチ型の支援を行っているが、その内容は。

**町民福祉課長** 本人や家族がセンターに足を運ぶことが難しい場合は自宅へ訪問して支援を行うことである。



## 定年退職職員の再任用の状況は

**議員** 公的年金の支給開始年齢が段階的に65歳へ引き

上げられ、無収入の期間があるが、再任用の状況はどうか。

**町長** 再任用の期間は、1年を超えない範囲内で、勤務実績が良好な場合は、65歳まで更新できる。雇用形態は常時勤務と短時間勤務がある。昨年度退職者のうち数名から、初めて希望があったところである。

**議員** 平成29年度の近隣市町の再任用状況をみると、鹿島市7名、白石町6名、嬉野市20名となっている。本年度に定年退職する職員は、63歳の誕生日が来ないと支給されない。定年退職者は経験豊富で熟練した職員である。この職員を有効活用したらどうか。

**町長** 今後、考える必要があるが、再任用は新規採用枠に影響すること等もあり、今の時点では遠慮していた。きたい。



## 大橋記念図書館の利活用の推進は

**議員** 利用者数の推移や運営費はどうか。

**教育長** 利用者数の推移は、平成24年度7702人、平成28年度が6630人、図書購入費など年間運営費は、図書購入費200万円、人件費470万円、消耗品などその他経費が400万円となっている。

**議員** 利用者数は5年間で1072人減少している。要因は何か。

**学校教育課長** 人口減少とインターネットやスマートフォン等の普及により情報検索が手軽になったことが主な原因。

**議員** 購入図書の選書の方法として利用者アンケートを取ったらどうか。

**学校教育課長** 前向きに対応し利用者ニーズに応えたい。

# 一般質問

末次 利男 議員

## 肉用牛飼育基金事業の適正運用を

答▽条件が整えば研究して前向きに対応したい

**議員** 県畜産共進会で上位独占結果となり、本町の有望産業である。現状と課題は。

は後継者不足と農家数の減少である。

**議員** 現状の頭数と飼育戸数は。

**町長** 飼育管理や技術の高さは県内トップクラスで高値で推移しているが、課題

**農林水産課長** 戸数25戸、頭数は572頭把握している。

**議員** 肉用牛飼育基金事業の運用状況は、決算ベースで過去3年で8頭導入されている。112頭が償還され未償還は何頭分か。

**農林水産課長** 7頭で327万662円である。

**議員** 基金事業の目的は肉用牛の飼育を促進して肉用資源の確保と肉用牛飼育農

家の経営安定と向上に資するため制度である。振興制度が運用されず生かされていないが問題点は何か。

**農林水産課長** 以前は健全な形での基金運用であったが、未償還が発生している。償還貯金等勉強したい。

**議員** 農業振興なくして地方創生はあり得ない。制度を有効に活用して畜産振興に繋げるよう期待したいが。

**町長** 諸々の経緯があったが、今後は再度検討研究を重ね、将来性のある農家や後継者のある和牛農家については前向きに対応したい。

**議員** 基金運用は柔軟かつ適正な運用を。

**町長** 貸付状況や返済状況、適正な飼育管理体制、保証人など一定の要件が担保出来れば認めていく。

## 消防施設の財産管理について

**議員** 防火水槽148基が設置されている。用地の分筆登記済と未済箇所は。

**町長** 148基のうち、民有地設置が134基あり、69ヶ所は登記済み又は分筆不要と思われる、残り65ヶ所が分筆未済となっている。

**議員** 防火水槽は、火災時の初期消火に欠かせない公共的施設と思うが、町の財産管理上の位置づけは。

**総務課長** 区からの要望で、町が補助して設置される公共施設と思う。

**議員** 148基のうち民有地に134基建設され、用地は売買済、使用貸借権、使用貸借権等把握しているか。

**総務課長** 町は把握していない。

**議員** 未登記の本質は、高額の分筆代、登記代、事務手続と思う。未登記分の費用は。

**町長** 登記は嘱託登記が可能だが、分筆図面の作成は業者委託になり2000万円程度となる。

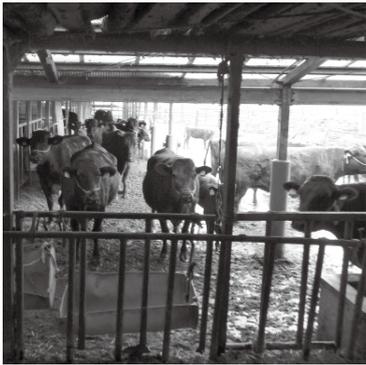
**議員** 未登記箇所の固定資産税の免除申請と要件は。

**税務課長** 公益利用の資産は、地方税法で非課税措置で対応している。

**総務課長** その都度対応している。

**議員** 早い時期に分筆業務、相続登記、所有権移転登記等実施しないと最悪撤去も考えられるが。

**町長** 区長さんを通じ分筆登記が可能か調査して結果を踏まえて、今後対応を検討する。



## 子供たちの未来に向かって考える

### 〈総務常任委員会〉

日時 30年1月25日26日  
 場所 福岡県八女市・筑前町・佐賀市  
 テーマ 「子育て支援事業について」  
 「心を元気にする自然とのふれあい」



1月25日から26日までの2日間、総務常任委員会は「子育て支援事業について」と「心を元気にする自然とのふれあい」をテーマに福岡県八女市と筑前町、佐賀市にある公園を視察しました。

八女市の「やめっこ未来館」では未来を担う子ども達の健やかな育成と健全で自立した家庭づくりなどを支援されていました。また、併設の保育園には120名子ども達が元気よく遊んでいました。

筑前町にある夜須高原記念の森公園は次代を担う子ども達に**自然の大切さ・素晴らしさ**を学んでもらうことをキャッチフレーズに造られた公園で広さは23haありました。

次に佐賀市にある干潟よか公園ですが、県内でも人気のある公園で有明海を一望できる自然体験型公園でした。太良町にもこのような楽しめる公園が必要だと感じました。



## 伝わりやすい紙面を目指して

### 〈広報編集特別委員会〉

**日時** 30年2月8日  
**場所** 福岡県嘉麻市  
**テーマ** 議会ペーパーレス化事業  
 (タブレット端末活用)  
**目的** ・議員の利便性  
 ・執行部や議会事務局の負担軽減

**日時** 30年2月9日  
**場所** 福岡県大刀洗町  
**テーマ** 議会広報誌の編集  
 (全国表彰を何度もうけている)  
**目的** ・町民の皆さんに解りやすく、伝わりやすい紙面づくり  
 ・広報活動による議員の資質向上



#### ☆太良町の課題

- ①タブレットを扱った事のない人がいる
- ②タブレット使用に対する不安
- ③視察研修で学んだことの実施

- ①町民の皆さんの意見を取り入れる
- ②わかりやすい表現
- ③議会だよりを読んでもらう

#### ☆太良町の取り組み

学習会を重ねる



- ①傍聴者へのアンケート
- ②クイズ回答ハガキに意見を書いてもらう

## 独自性を活用し、地域経済を活性化 —新しいブランディングの発想—

### 〈 経済建設常任委員会 〉

平成30年1月24日、太良町商工会主催の産業振興研究会のセミナーが開催され、“新しいブランディング”の発想と実践、をテーマに中小企業診断士の小松浩一氏の講演があり、本委員が出席しました。

講演要旨は、今はどういう時代なのか、の分析と判断の重要性。それぞれ自らは何がしたいのか、誰に対して・なにを提供するのか洞察し、自社・自家らしさを発揮すること。

具体的には、まちづくり（まちが特徴を知る）ものづくり（脈絡とストーリー性の創造）場所づくり（お客、ユーザー、来町者に体験、経験の場の提供）をマッチングさせることが必要である、との内容でした。

町の活性化のひとつとして、町内産商品の質の向上と均一化、信頼性を高め付加価値を付け、加えてデザインングによって顧客が満足する商品の開発が大切である、ことを学びました。



### 杵藤地区市町議員研修会



平成30年2月16日  
大町町総合福祉保健センターにて

今回は、これまで市町で行ってきた国民健康保険事業が、平成30年度から県と市町で行うようになることを受け、県の担当者から話を聞きました。

保険料金はその市町の所得水準や医療費水準をもとに県が試算し、それを元に各市町で話し合っ決めていくことでした。ちなみに、太良町の場合は、これまでと同じ料金になります。

### 議員発議(条例制定)

今議会で議員提案により太良町議会議員報酬等の特例に関する条例を制定しました。

議員活動ができない期間	減額割合
90日を超え180日以下であるとき	100分の30
180日を超え365日以下であるとき	100分の50
365日を超えるとき	100分の70

この条例により、長期間職務を休むと報酬額が減らされます。(太良町の減額割合は、佐賀県で2番目に高くなっています)



議会の主な活動 1月～3月

3月	2月	1月
12 29 29 27 20 16 14 9 8 7 5 5 1 ・議会広報編集特別委員会 ・榎藤地区広域市町村圏組合議会2月定例会 ・畑田定住促進住宅「パレットたたら」落成式 ・議会広報編集特別委員会 16 ・議案卒業式 14 ・議案卒業式 9 ・議案卒業式 8 ・議案調査 7 ・一般質問 5 ・全員協議会 5 ・3月定例会招集・畑田定住促進住宅「パレットたたら」内覧会 1 ・県道多良岳公園線開通式・太良高校卒業式	8 28 26 24 23 22 22 21 19 17 16 16 9 2 ・平成29年度同和問題地区別研修講座 ・議会広報編集特別委員会行政視察 ・佐賀県後期高齢者医療広域連合議会2月定例会 ・榎藤地区町村議会議長会議員研修会 ・佐賀県実働型避難所運営訓練 ・経済建設常任委員会所管事務調査・平成29年度太良町青少年育成町民大会 ・第71回佐賀県町村議会議長会定期総会 ・鹿島・藤津地区衛生施設組合議会2月定例会 ・榎藤地区広域市町村圏組合議会2月定例会 ・全員協議会(例会) ・第16回太良町社会福祉大会・総務常任委員会所管事務調査 ・佐賀県西部広域環境組合第1回定例会 ・議会運営委員会	25 28 26 24 22 19 17 11 7 4 ・第45回太良町新春マラソン大会・平成30年成人式 ・太良町消防出初式 ・議会広報編集特別委員会 ・全員協議会(例会) ・全員協議会・佐賀県町村議会議長会議・政策研究委員会 ・議会運営委員会・1月臨時会 ・経済建設常任委員会所管事務調査 ・総務常任委員会行政視察 ・第36回太良町内駅伝大会

平成30年度(1月～3月分) 議長交際費の支出状況

種別	件数	支出額(円)
祝儀	—	—
会費	2	10,000
慶弔	—	—
贈呈	—	—
謝礼	2	6,180
その他	—	—
合計	4	16,180

## 議会クイズ!!

### お買物券が当たる!

Q) 平成29年度太良町議会の傍聴者は何人だったでしょうか?  
ヒント:「ありがとう」の英訳です。

A) ①2人 ②39人 ③350人

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6  
太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

※締め切り/5月18日(金) 消印有効  
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

みなさーん 傍聴にきてくださーい。  
見にきんしゃい!  
聴きにきんしゃい!

編集委員会

委員長 待永るい子  
副委員長 竹下 泰信  
委員 川下 武則  
江口 孝二  
田川 浩

編集室より

平成30年3月定例会が3月5日から14日まで、10日間の会期で開かれました。町長が施政方針を述べられ、平成30年度の予算の審議を行いました。

3月1日には県道多良岳公園線の開通式が執り行われ、これまでの優先道路が変更となるため、国道入口と小学校体育館前の2カ所に信号機が設置されました。

3月9日の中学校卒業式では82名の生徒が、3月16日の小学校卒業式では72名の児童が新しい門出を祝いました。

また、4月11日には町内の小中学校で入学式が執り行われ、127名の子どもたちが夢や希望を抱き入学しました。

議会だよりに対するご意見・感想をお願いいたします。

また、議会の傍聴や議場の見学など随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。